

修習技術者支援実行委員会の活動

～皆様の修習活動の支援を行います～

公益社団法人 日本技術士会
修習技術者支援実行委員会
委員長 榊 勳

1. まえがき

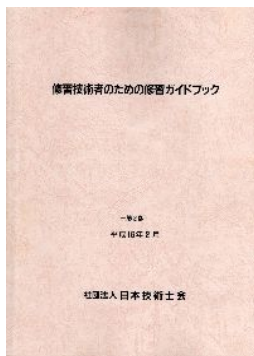
技術士第一次試験に合格された皆様、JABEE 認定課程を卒業される皆様、おめでとうございます。技術士を目指す初めの関門をクリアできたことでホッとされていることでしょうか。心よりお祝い申し上げます。

技術士は科学技術創造立国の担い手となる確かな人材として期待されており、皆様はその技術士を目指し、今後修習を重ねていただきたいと考えています。当委員会では、セミナー、研修講座などを通じて皆様の充実した修習のお手伝いをしています。どうぞご活用ください。

2. 修習技術者支援実行委員会の活動方針

修習技術者（第一次試験に合格された方、JABEE 認定課程を卒業される方）の専門職技術者（Professional Engineer）としてふさわしい能力の獲得と資質の形成を支援いたします。これらは本人の自己責任のもとに行われるものですが、委員会では、多様な修習環境にある方々への支援として、ガイダンス、研修講座の開催、発表機会の提供、情報の提供、技術士の紹介などを行っています。

3. 修習技術者のための修習ガイドブック第 2 版の紹介



修習技術者のための修習ガイドブックは現在第 2 版（平成 16 年 2 月 1,000 円）を発売しています。このガイドブックは、修習の過程で、特に学校を出て間もない若い柔軟な頭脳を持つ時期の初期専門能力開発（IPD : Initial Professional Development）が重要である、との考え方により編纂しています。基本修習課題（専門技術能力、業務遂行能力、行動原則）として技術士となるために必要な能力要件を示し、修習の目標を明らかにし、計画の作成、修習の方法、修習成果のまとめ方など具体的な内容が書かれています。また、先輩技術士の指導体験や企業の事例、技術者としての経歴の形成に当たっての課題や体験の事例なども掲載しています。人は誰もが同じではありません。ガイドブックの基本修習課題を学びながら、先輩技術士の体験やアドバイスを通じて、自分にあった修習を行っていきましょう。

4. 委員会活動状況

修習事業として、修習ガイドブックに準拠したカリキュラムを作成し、首都圏では合格者ガイダンス（1 月）、セミナー年 2 回（3 月、11 月）、技術報告大会（8 月）、テーマごとの研修講座（年 8 回）、先端複合技術研究会の発表（年 8 回）、を開催しています。首都圏以外では、地域本部もしくは地域ごとの合格者ガイダンス、地域本部等企画のセミナーなどが実施されています。

広報活動として、同報メール登録者への研修講座案内などの情報提供、JABEE 認定課程の教官並びに卒業者への働きかけ、大学学科への修習制度及び技術士制度の啓蒙活動を行っています。さらに、企業に対しても修習制度の PR とガイドブック活用の働きかけを順次行っていくこととしています。



5. 年間修習事業の構成

当委員会は、技術士第一次試験合格者と日本技術者教育認定機構（JABEE）の教育プログラムに認定された高等技術者教育機関の卒業生（修習技術者）及び技術士補として登録された方々に対して技術士となるまでの技術者の能力要件として初期専門能力開発 IPD（Initial Professional Development）の一部となるよう修習カリキュラム等を企画しています。

- ①各技術部門の共通的な専門技術能力、業務遂行能力、行動原則を養成するための修習カリキュラム
- ②修習活動オリエンテーションや年間の基調講演並びに研修、研鑽、実践の成果を発表する研修行事で構成し、4年間の繰り返し講座を設定することとしています。以下にカリキュラムの概要を示します。

【修習カリキュラム講座】

月	基本課題	講座名/行事名	月	基本課題	講座名/行事名
3	業務遂行能力	修習技術者キャリアアップセミナー（新人対象）	10	行動原則	技術者倫理ケーススタディ
4	専門技術能力	新時代の技術者像、技術者教育、国際標準規格	11	業務遂行能力	修習技術者研修セミナー（参加型セミナー）
5	業務遂行能力	コミュニケーション能力、企画・設計、問題発見・解決能力	12	行動原則	技術史、地球温暖化対策、循環型社会対応
6	業務遂行能力	社会へのアクセス能力、体験者パネル討論	1	オリエンテーション 平成24年1月28日開催！WEBで申込みを！	第一次試験合格者・JABEE 修了見込者ガイダンス（新人対象）
7	行動原則	技術者倫理と社会的責任、環境、安全			
8	年間のまとめ	修習技術者年次発表大会 先端複合技術研究発表 タイムリーなテーマでのパネル討論	2	専門技術能力	新エネルギーの動向、IT、バイオテクノロジー

なお、これら研修会、修習技術者行事は、毎月下記、日本技術士会のホームページのトップページから容易にアクセスして詳細を見ることができます。



6. 修習技術者同報メール登録について

第一次試験合格者と日本技術者教育認定機構（JABEE）の教育プログラムに認定された高等技術者教育機関を卒業される皆様（修習技術者）にとって、技術士に向けて研修、研鑽、実践を行う IPD は、大変重要な課題です。日本技術士会では、OJT、学協会、その他のセミナーでは得難い共通技術専門能力、業務遂行能力、行動原則の研修が行えるよう「同報メールシステム」を構築しています。

登録方法：下記 URL「日本技術士会ホームページ『会員以外の方の連絡先登録』」をご覧ください。

URL：http://www.engineer.or.jp/c_topics/001/001052.html

登録して頂きますと、技術士試験制度関連情報や研修会・講演会等の情報提供を E メールで入手することができます。

7. 公益社団法人日本技術士会入会へのお薦め

修習技術者として当会に入会されますと下記のような会員特典があります。

- ①特集を含む会報が毎月送付され、技術士活動の情報収集。
- ②修習を実行するにあたっての個々のアドバイス。
- ③各種修習のための研修情報、研修事業情報が継続的に得られ、参加費用は、未加入の場合の半額となります。